

2021 年 7－9 月期 GDP 予測について

フェロー チーフエコノミスト 小玉 祐一

エコノミスト 前田 和孝

1. 7－9 月期実質 GDP 成長率は小幅のマイナスを予想

内閣府から 11 月 15 日に発表予定の 2021 年 7－9 月期実質 GDP 成長率は、前期比▲0.1%（年率換算：▲0.5%）と、2 四半期ぶりにマイナスに転じたと予想する。コロナ感染拡大に伴う緊急事態宣言の長期化で個人消費が落ち込んだほか、世界的な半導体不足の影響で設備投資や輸出もマイナスになったとみる。

2. 緊急事態宣言長期化と半導体不足が響く

需要項目別に見ると、個人消費は 4－6 月期：前期比＋0.9%→7－9 月期：同▲0.3%と、2 四半期ぶりのマイナスになったと予想する。緊急事態宣言の長期化に伴い、飲食・宿泊業などの対面サービス業を中心に消費が落ち込んだとみる。住宅投資は、これまで堅調だった首都圏のマンション需要は失速気味だが、住宅着工戸数全体では持ち直し傾向で推移していることから、4－6 月期：前期比＋2.1%→7－9 月期：同＋0.7%と小幅のプラスを見込む。設備投資は、世界的な半導体不足に加え、東南アジアからの部品調達が滞った影響で、4－6 月期：前期比＋2.3%→7－9 月期：同▲1.3%と、2 四半期ぶりにマイナスに転じたと予想する。公的固定資本形成は、国土強靱化関連の防災・減災工事や災害復旧工事の一巡等もあり、4－6 月期：前期比▲1.7%→7－9 月期：同▲1.5%と 3 四半期連続のマイナスを予想する。政府最終消費支出は、ワクチン接種の進展等による医療支出の増加から、4－6 月期：前期比＋1.3%→7－9 月期：同＋0.6%と、2 四半期連続でプラスを確保したとみる。輸出は、中国景気の鈍化に加え、半導体不足による自動車輸出の落ち込みから、4－6 月期：前期比＋2.8%→7－9 月期：同▲2.6%と、5 四半期ぶりにマイナスに転じたと予想する。

3. 10－12 月期は反発を予想

10－12 月期の日本の実質 GDP 成長率は、19 都道府県に発令されていた緊急事態宣言が 9 月末をもって解除されたことから、プラスに転じると予想する。個人消費は、10 月の出だしの動きは鈍いものの、ワクチン接種の進展に 10 月末の飲食店の営業制限緩和も加わって、11 月以降の反発の素地が整いつつある。半導体不足の影響が年内いっぱい残る可能性があることから、設備投資には下押し圧力がかかると見込まれるが、内需全体ではプラス成長を見込む。

一方、輸出は伸びを欠く展開が続くと予想される。中国景気の減速感が強まっているほか、欧米もエネルギー価格の上昇や供給制約の影響で景気の下押し圧力が高まりつつある。欧米向けが、中国向けの減少分を補うほどの回復をみせるかどうかは現状では見通しにくい。ただ、年明け以降は、個人消費の反動増局面が続くと考えられるのに加え、半導体不足の影響が緩和することで、設備投資も持ち直すことが期待される。日本経済は、外需から内需にけん引役が移る形で、当面はプラスの伸びが続くと予想する。

実質GDP成長率予測

(前期比：%)	20/9	20/12	21/3	21/6	→予測	
					21/9	寄与度
実質GDP	5.4	2.8	-1.1	0.5	-0.1	-
前期比年率	23.2	11.9	-4.2	1.9	-0.5	-
民間最終消費支出	5.3	2.3	-1.3	0.9	-0.3	-0.2
民間住宅投資	-5.7	0.0	1.0	2.1	0.7	0.0
民間設備投資	-2.1	4.3	-1.3	2.3	-1.3	-0.2
政府最終消費支出	2.8	1.9	-1.7	1.3	0.6	0.1
公的固定資本形成	0.6	0.9	-1.1	-1.7	-1.5	-0.1
民間在庫品増加(寄与度)	-0.2	-0.5	0.4	-0.3	-	0.1
純輸出(寄与度)	2.6	1.0	-0.2	-0.3	-	0.1
財貨・サービスの輸出	7.3	11.7	2.4	2.8	-2.6	-0.5
財貨・サービスの輸入	-8.2	4.8	4.0	5.0	-2.9	0.6
内需(寄与度)	2.7	1.8	-0.8	0.8	-	-0.2
名目GDP	5.4	2.3	-1.1	-0.1	-0.2	-
前期比年率	23.6	9.7	-4.3	-0.5	-0.9	-
GDPデフレーター(前年同期比)	1.1	0.1	-0.2	-1.1	-1.2	-

(出所) 内閣府より明治安田総研作成

※本レポートは、明治安田総合研究所が情報提供資料として作成したものであり、いかなる契約の締結や解約を目的としたものではありません。掲載内容について細心の注意を払っていますが、これによりその情報に関する信頼性、正確性、完全性などについて保証するものではありません。掲載された情報を用いた結果生じた直接的、間接的トラブルや損失、損害については、一切の責任を負いません。またこれらの情報は、予告なく掲載を変更、中断、中止することがあります。

●照会先● 株式会社 明治安田総合研究所 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-11 TEL03-6261-6411